



春一番  
エコライフの新風!!



Contents

**たかつきエコフェスタ 2007 に参加**

パネル展示紹介

北野 大さん講演会

**グループ活動紹介**

環境講座グループ

# たかつきエコフェスタ2007

2007年1月26～28日に高槻市立生涯学習センターにて「たかつきエコフェスタ2007」が開催されました。展示会ゾーン1ではたかつき環境市民会議が団体に呼びかけ、あしたばの会、高槻エイフボランティアネットワーク、高槻ジャズストリート実行委員会エコ班、まちづくりコーディネーター、NPO法人森のプラットフォーム高槻に参加していただきました。たかつき環境市民会議は各グループがパネル展示などを行いました。

## 里山グループ

今年度は次の内容を出展しました。

### 子ども樹木博士認定試験

(06年度の実施状況と認定者及び07年度の実施計画)

晴天に恵まれた中、上の池公園での樹木観察ツアーに続き、阿武山公民館での認定試験、上の池のお話、昆虫の紙芝居やおみやげなど、楽しみながらの認定試験実施状況を写真にて展示を行いました。早くも07年度の出席予約も一部いただいています。

### 楽しみながら樹木博士になったよ♪

#### 里山伐採材の活用

(シイタケ作りと竹炭及び門松作製実施状況)

シイタケは伐採～植菌を経て、約1.5年で、素晴らしいシイタケを得ることができ、大いに感激しました。また、孟宗竹を使っての炭焼きは第1回目の窯入れで見事な炭ができ、その現物を展示し、出来栄えを見ていただきました。

門松とリースは一般の方から次年度の参加希望をいただき、門松作りのイベント開催を今後の検討課題としています。



## 環境講座グループ

「このような活動をしているグループがある」ことを知ってもらい、何かの折に思い出していただくことを主眼に、最近の活動に加えてこれまでの主な活動実績で構成。「やさしく 楽しく いっしょに」活動したいとの思いを、直感的に受取ってもらえるように、できるだけ説明文を少なくしました。



### 「やさしく 楽しく いっしょに」環境を学ぶ

中央に私たちのモットーと活動の方針を示し、最近の活動として磐手公民館講座(私にもできるエコ料理)・JAたかつき磐手支店などでの生ごみ有機肥料化講座・中学校理科部会の先生方の環境学習支援、継続中の活動として平成15年から続けている第八中学校の環境学習支援、その他を展示。

私たちの思いと活動を、放射状に発展させたいと考えています。

# 人にやさしい交通グループ

わたしたち「人にやさしい交通グループ」では、「人にやさしいまち高槻・中心市街地の未来像」をテーマに据え、今回は自転車に焦点を絞って展示を行いました。CO<sub>2</sub>を排出せず、人にも環境にもやさしい自転車ですが、その便利さゆえに「放置自転車問題」「危険走行」が社会問題視されています。災害時にも避難のさまたげになる「放置自転車」(と、迷惑看板、はみだし商品)についての調査と、その結果をわかりやすく、写真展示しました。

## 人にやさしいまち高槻・中心市街地の未来像

また、エコフェスタ来場の方々から聞き取り調査も行いました。徒歩の人からは、「自転車、看板等で歩道が狭く、歩くのが怖い」また、「センター街走行自転車が怖い」等、多くの意見がありました。ブース内では、スライド映写を行いました。参考として、「自転車のまちづくり」が、地球環境問題への意識の高まりを受けて、まず欧州から始まったことから、ドイツ・フライブルク市(国際環境都市)とミュンスター市の人と自転車、他の交通機関との共存とありかたなどです。



# 水環境保全グループ

我が家にも  
雨水エコタンク出現!



水グループと芥川倶楽部の展示



紙芝居の上演  
演題「あめなんかキライや」

水環境保全グループは今年もエコフェスタ2007参加に向けて、数回の打合せ会合を持ち、川班、ため池班及び雨水利用班がそれぞれ展示することになりました。

**川班・ため池班**の展示は、ため池の調査資料を中心にし、ため池に生息する生き物の水槽展示をしました。タイリクバラタナゴ、イシガイ、ヒメタニシ、ドブガイの他、芥川緑地資料館の協力でイモリやシュレーゲルアオガエルも展示できました。また、会員のコレクションを使って、フィギュア(模型)による池の生態モデル展示は分かり易いと見学者に好評でした。

**雨水利用班**の展示内容は、雨水を利用している公共及び私設設備の写真、そして雨水利用の啓発資料等で、市内の雨水モニター団体のかえるいえさん、真上緑友会さんも展示に協力いただきました。さらに今回の目玉は雨水採取と分取利用を示したミニモデルの実演でした。実際の雨水の循環が視覚的に見えて、見学者へのアピール度は抜群でした。この装置の一部に会員考案の雨水集水分歧配管を組み込んでおり、現在特許申請中です。見学者の興味と質問は当然のことながらそこに集中しました。雨水利用の広がり期待します。

開催中にやはり会員製作の紙芝居「あめなんかキライや」も上演し、小学生と父兄合わせて30名ほど聴講されました。配布物は芥川倶楽部機関紙、市民会議作成の芥川生きものマップ、京都・雨水の会から提供を受けた雨水カレンダーと雨水君ワッペン、大阪府発行のレインボーニュース等でした。水グループ勧誘チラシも当初の30枚はすぐ無くなり、追加した70枚もほぼ無くなりました。後日、うれしいことに、新しい2名のメンバーを迎えることになりました。

# いつまでも長く使い 省エネルギーを!

## 「どうする地球温暖化」 講師：明治大学教授 北野 大さん

1月28日に「大阪ガス・市 省エネ講演会」が生涯学習センターで「たかつきエコフェスタ 2007」と同時開催され、約200名の参加がありました。

聴衆が眠気をもよおさないよう、講師の自筆の色紙と著書を準備して終始楽しく分かりやすく、時に脱線もしての2時間でした。

エネルギーの大量使用が人為的な気候の変動(約30年間で)を招いていると言われているため、地球温暖化の原因となっているCO<sub>2</sub>を削減することが大切です。

近年の便利さのための時間短縮はエネルギーの大量消費につながっています。これからは、循環形社会と持続的な社会を作る必要があります。このためには、ライフスタイルの変更が最も必要であり、次の方法があります。



スローな生活・・・エネルギーの消費を抑え、エネルギー資源を長く温存する  
もったいない・・・その価値を生かし、いいものを長く使う  
エネルギー源のベストミックス・・・ 安定供給 価格 環境配慮 枯渇性を考慮してエネルギー源を最適に組合せる

## グループ活動紹介

### 環境講座グループ

私にもできるエコ料理

- 磐手公民館講座の講師 -

昨年12月12日・19日の2回、磐手公民館の環境講座で、エコ料理の指導と料理を通して考える環境の講演をしました。

約30人の参加者が、薄切り肉のカツレツ、干し大根の煮物、スイートポテトなど、季節の食材をムダなく使う献立にトライ!旬の食材を使った、美味しく環境にやさしいクッキングを体験しました。

試食をしつつ、トマトなどの夏野菜は冬場、ハウス栽培するので多くのエネルギーを消費することなどを理解しました。



### 「事務所のご案内」

下記時間帯には事務局員が常駐していますので、グループ活動や問合せにご活用下さい。

執務日：月・火・水・木・金（祝祭日除く）

時間：午後1時から午後5時

住所：高槻市出丸町2番30 高槻市環境政策室分室内

TEL・FAX：072-675-4646

メールアドレス：takatsukikankyo21@gaea.ocn.ne.jp

2007年3月25日発行

発行：たかつき環境市民会議、高槻市

編集：たかつき環境市民会議プレスグループ

問合せ先：たかつき環境市民会議事務局

エコ&エコVol.12